

地球温暖化防止実行計画

2017 年 9 月
(北陸東和冷暖房株式会社)

6 基準年度(計画前年度)のCO2排出状況 (2016年度)

※排出係数は、2013年度(平成25年度)に固定する。

燃料等区分	使用量	CO2 排出係数	CO2排出量 (kg-CO2)	CO2排出割合 (%)
電 気 (kwh)	52,848	0.63	33,294	24%
ガソリン (L)	45,626	2.32	105,852	76%
軽 油 (L)	0	2.58	0	0%
灯 油 (L)	0	2.49	0	0%
A重油 (L)	0	2.71	0	0%
都市ガス (m ³)	0	2.29	0	0%
液化天然ガスLPG(kg)	0	5.97	0	0%
			139,147	100%

7 事業の中で排出される温室効果ガスの主な排出原因

- ① 本社内の照明および空調機器にかかる電気
② 現場への移動の際に使用するガソリン

8 CO2排出量削減目標

※削減対象は、上記6に記載する燃料等のエネルギー起源二酸化炭素排出量とします。

原単位によるCO2総排出量の目標設定

区 分	西暦	西暦	西暦	西暦	西暦
	2017	2018	2019	2020	2021
CO2排出量 (kg-CO2)	158	155	152	150	148
対基準年度削減目標	2%	4%	6%	7%	8%
原単位に用いた指標	売上高 単位 (kgCO2 / 百万円)				
上記指標を設定した理由	業務が増加傾向にあり、CO2総排出量では削減の努力が見えてこないため、売上高を原単位としてCO2排出量の削減目標を定めた。				

9 CO2排出量削減に向けての具体的な取組内容

(電気)

- ① 本社内での冷暖房は、基準温度に設定し効率良い運転を行う
- ② 設備機器の省エネ機器への更新及び定期点検の実施を行う。
- ③ OA機器は、省エネモードに設定し、長時間離席する場合は電源を切る。

(ガソリン) ① エコドライブを徹底して、定期点検整備を行う。

- ② タイヤの空気圧を適正に保つ。
- ③ ガソリン使用量を把握し、無駄のないルート設定をする。

10 その他の環境に関する取組

【廃棄物の排出削減】

2016年度(基準年)の排出量:(57)kg

通年取組事項

- ・ 廃棄物管理票(マニフェスト)の管理を徹底する。
- ・ 再使用、リサイクルしやすい製品を優先的に購入する。
- ・ 開封済み封筒を再利用する。

【紙の使用量削減】

2016年度(基準年)の使用量:(184,500)枚

通年取組事項

- ・ OA用紙の裏面活用に努める。
- ・ 社内メール等の活用で、紙ベースでの回覧を削減する。
- ・ 会議資料等は、必要枚数のみ作成・配布する。

【水の使用量削減】

2016年度(基準年)の使用量:(117)m³

通年取組事項

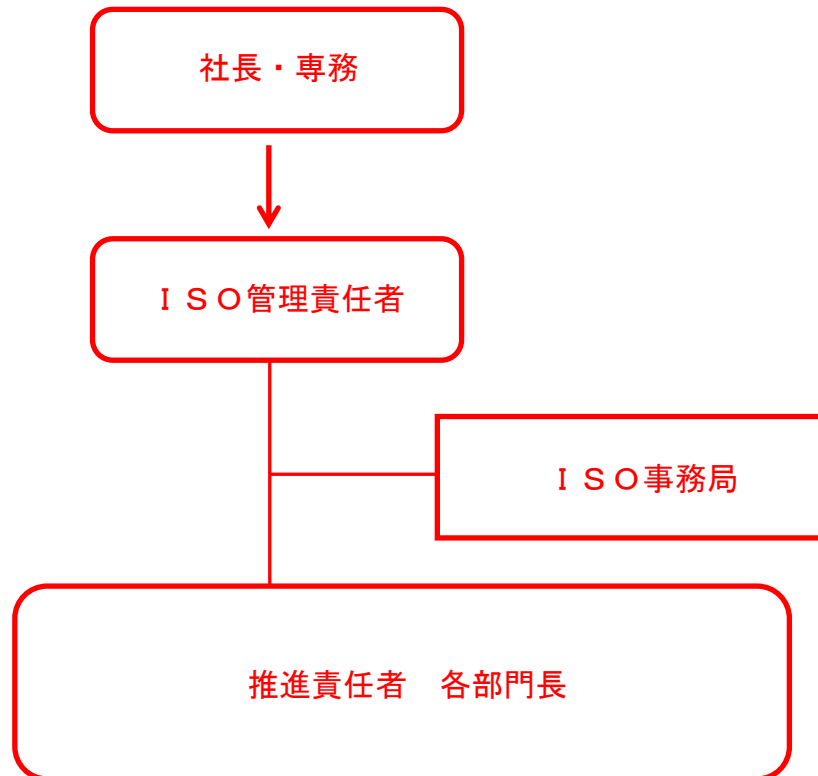
- ・ トイレや手洗い場での節水を心がける。

(その他環境保全について)

- ・ 年に一回、地域の美化清掃を目的に会社近辺の清掃活動を実施する。
- ・ フロン排出抑制法に基づき管理保守点検を主導する。

11 計画の推進体制および社員研修

(推進体制)



(社員研修)

環境教育は、ISO管理責任者が作成した計画書に基づき、毎年必要に応じて内部監査等において実施している。

また各部署の会議・打合せにおいて、各部門長により教育を行っています。